



花かつみの里 2024



No. 29

もっとなかよし まちたんけん



(校長のちょっと恥ずかしい実話)

こんなはずではなかったのに・・・。



今から20年ほど前の話です。

11月14日(木)に、2年生が生活科の学習として「もっとなかよし まちたんけん」を行いました。

片平公民館、おおはし衣料店、大藤屋商店、片平郵便局を訪問させていただきました。

ご協力くださいました施設の皆様、保護者の皆様、大変ありがとうございました。



テレビをつけてみると「あるある大事典Ⅱ」という番組が放送されていました。その時の内容というのが、「納豆ダイエット」だったのです。

少し体を引き締めたいと思っていた私にはぴったりの内容でした。

- 1 毎日納豆を2パック食べること!
- 2 朝と夕に分けて食べること!
- 3 よくねって、20分間おいてから食べること!

このことを2週間続けるだけで、ダイエットができるというではありませんか。私は、「これだ!」と思いました。

早速、納豆を買いに行き、次の日の朝から始めることにしました。

朝起きるとすぐに、ストーブの前に正座して、本気で納豆を混ぜました。

家に帰るとすぐに、テレビの前に正座して、リズムカルに納豆を混ぜました。

職員室でも、「納豆ダイエット」に励んでいることを宣言しました。

それから、2週間、私は「納豆ダイエット」をがんばりました。

“何でも続けることが大切なのだ!” ということを、自らの姿で示そうと・・・。

「本当に効果があるんですか？」

と質問されると、

「ええ。すごいですよ。だんだん体が軽くなってきたような気がします!」

と得意そうに答えました。

それから2週間・・・。

テレビでニュースをみていると、

『あるある大辞典Ⅱ』で放送した「納豆ダイエット」の内容にねつ造(うそ)があった。』ということが報道されていました。



みなさんは、この話を読んでどんなことを思ったでしょうか?

